

川崎市地球温暖化防止活動推進センターだより

## 環境講演会 オンライン開催

～瑞浪北中学校の事例にみるZEB建築～  
主催：川崎サバイバル

5月29日(土)、地球温暖化防止活動推進員プロジェクト「川崎サバイバル」主催による環境講演会をオンラインで実施しました。地球温暖化防止のためには「省エネルギー」と「脱炭素」を車の両輪として社会が変わることがとても大事なことを考えています。ゼロエネルギービル（ZEB）を子どもたちが学ぶ場で実現した「瑞浪北中学校」を設計者の田中宏明さんに講演してもらいました。登り窯のイメージで作った風の通る階段、クールレンジの効果を実感できる体感ダクトなど、目に見えぬ仕組みがいっぱいでした。地球環境に関心をもつ市民や大学関係者など22名が参加。



## 第10回 CC等々カエコ暮らしこフェア

5月30日(日)、等々力競技場での川崎フロンターレ VS 鹿島アントラーズ戦の前に、エコ活動を楽しく体験できる「第10回CC等々カエコ暮らしこフェア」が、徹底したコロナ感染症対策のもと等々力緑地内で開催されました。主催は川崎フロンターレ、富士通川崎工場、川崎市(環境局・中原区役所)、公園緑地協会、ガタツを組んだCC等々カ。

川崎市地球温暖化防止活動推進員プロジェクトの「グリーンコンシューマーグループかわさき」と中原区の推進員団体「CCなかはら・地球にいいことプロジェクト」は、共同で出展し、マイバッグづくりと防災グッズの展示を行いました。



## 2021GWスペシャル 親子で楽しい工作

主催：CCたかっ

5月2日(日)、小黒恵子童謡記念館で、昨年8月に実施して好評だった講座の第2弾『ペットボトルで「ししおどし」をつくってみよう』+「風車をつくろう」を開催しました。コロナ禍での室内講座のため、消毒液、距離感に気をつけ、最小定員で近隣の小学生が参加し、自分なりのデザインを楽しみ作成しました。また、自然エネルギー、日本の伝統文化についても学びました。晴天のもと、デモ用のソーラーししおどしは、太陽エネルギーで水が循環、みんなで各自の音に耳を傾け、オンラインでは味わえないリアル講座の喜びを噛み締めることもできました。



# エコちゃんず通信 No. 46

2021. 6. 30 発行

エコちゃんず通信は、CCかわさき交流コーナーにある川崎市地球温暖化防止活動推進センターのニュースレターで年4回発行します



## 川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式



(写真：ビデオメッセージを送る三田村環境局長)

4月25日(日)に、川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式がオンラインで開催されました。三田村環境局長のあいさつに続き、推進員77名の氏名が読み上げられました。その後、地球環境推進事業概要、川崎市地球温暖化防止活動推進センター事業概要の説明、推進員活動、プロジェクトについての紹介、参加者の自己紹介が行われました。新年度、新たな気持ちでスタートしました。

## かわさきSDGsパートナー 第1回 認証式開催

5月18日(火)、川崎市SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」第1回認証式開催されました。「かわさきSDGsパートナー」には、SDGsの達成に向けて取り組むことを意思表示(宣言)する「登録」と、さらにSDGsへの取組を自己評価して今後に向けた目標設定をする「認証」があります。第1回認証式では登録事業者「かわさきSDGsパートナー」74者、認証事業者「かわさきSDGsゴールドパートナー」89者が決定され、川崎市地球温暖化防止活動推進員が関わる「CCさいわい」「3R推進プロジェクト」「多摩区エコスタイル」「ソーラーチーム」が「かわさきSDGsパートナー」として登録されました。



川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



## 脱炭素かわさき市民会議 始まりました

脱炭素かわさき市民会議は、川崎の2050年脱炭素社会への実現に向けて、無作為抽出で選ばれた川崎市民約70名が全6回、最新情報を学びながら、参加者同士の話し合いをもとに、11月には、市民提案として社会に発信していく取組です。会議の主催は、脱炭素かわさき市民会議実行委員会、共催は一般社団法人環境対策対話研究所と川崎市地球温暖化防止活動推進センターです。

初回は5月22日(土)、オンライン参加58名、会場参加9名で始まりました。3回のグループ討議では、住んでいるところや川崎のここが好きなどの自己紹介から始まり、専門家の講義から、地球温暖化の深刻さや、問題点等、理解を深めていきました。今後の話し合いを通じて生まれていく「市民提案」が非常に楽しみです。



## クイズやSNSのご紹介



Facebook



Twitter



Instagram



クイズ「COOLに選択 めざせCHOICEマスター!」  
→自分のCOOL CHOICE度がわかるクイズに挑戦



KWCCCAactiv  
→家にいながら環境活動や仲間づくりができるWebサイト



## 編集後記

新年度を迎え早数カ月がたちました。今年度もコロナの影響は否めませんが、知恵と工夫で、昨年度中止としたイベントや活動も乗り切っていきたいと思えます。

発行：川崎市地球温暖化防止活動推進センター  
〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1  
ノクティ2 11F 高津市民館内  
電話：044-813-1313 FAX：044-330-0319  
メール：office@kwccca.com  
URL：<http://www.cckawasaki.jp/kwccca/>

※川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、川崎市から指定を受けた認定特定非営利活動法人アクト川崎が運営しています。



## 環境出前授業

川崎市地球温暖化防止活動センターでは主に市内の小中高校を対象に環境出前授業を実施しています。「省エネグループ」「3R推進プロジェクト」「グリーンコンシューマーグループかわさき」「ソーラーチーム」「環境教育学習プロジェクト」の5つの地球温暖化防止活動推進員プロジェクトと「かわさきかえるプロジェクト・あさおてんぶら油資源化チーム」「麻生区クールアース推進委員会」の市民活動グループと当センタースタッフが、SDGsや地球温暖化、脱炭素、3R、食品ロス、省エネ、自然エネルギー、エコライフなどに関する27の多彩なプログラムから体験やゲーム等を通して、環境を楽しみながら学べる授業を展開しています。

詳細はホームページをご覧ください。



「もったいない鬼ごっこ」@長尾小学校



「SDGsと衣服住」@東生田小学校

## CCかわさき交流コーナーの3Rの取組み

すぐに着られなくなる子どもの衣類やフードドライブの受付等、様々な取組をしています。

### おさがりBOX



乳幼児から小学生程度迄の子どもの衣類交換BOXです。出し入れ自由でいつでも利用できます。

### リユースの輪 エコバッグの輪



出し入れ自由の文房具やエコバッグの交換BOXです。

### フードドライブ



家庭で食べきれなかった食品の回収をしています。2020年度は、700kgを超える回収がありました。

その他年末年始は、いただきもののカレンダーや手帳を交換する専用BOXや年間を通して携帯電話や小型家電を回収する「小型家電回収BOX」を設置しています。



2021年5・6月のセンター展示・講座

## 気候危機と防災



地球温暖化の影響もあり、気象災害の多発化・大型化が顕著となり、私たちの生活に大きな影響を与えています。5月・6月は、「気候危機と防災」をテーマに、展示と講座を行いました。展示としては、気候変動と防災について掘り下げ、更に、地中に浸透する雨水量が減少している対策として雨水貯留槽ユニット「アクアブラ」を、前田道路株式会社様のご協力により、常設展示しています。



雨水貯留槽ユニット「アクアブラ」

6月12日(土)に、防災・減災に関連した4つの市民団体(CCさいわい、CCなかはら地球にいいこと・プロジェクト、机上防災訓練研究会、3R推進プロジェクト)とコラボした講座「気候危機・防災減災/今、知っておきたいこと」、6月27日(日)に、日本気象予報士会神奈川支部の徳本諒氏による講座「気象災害と防災」をオンラインで開催し、昨今の気象災害と、身を守るために必要な備えについて理解を深めました。



(気候危機・防災減災/今知っておきたいこと)



(気候災害と防災)